

2025年度 卒業時アンケート結果報告

学習支援・教育開発課

回答状況

参考 2024年度卒業時アンケート
芸術学部 回答率:90.9%

	対象者数	回答完了	未回答	回答率 (回答完了者)
芸術学部	814	794	20	97.5%
美術工芸学科	155	154	1	99.4%
キャラクターデザイン学科	79	78	1	98.7%
マンガ学科	43	43	0	100.0%
情報デザイン学科	157	152	5	96.8%
プロダクトデザイン学科	41	40	1	97.6%
空間演出デザイン学科	59	55	4	93.2%
環境デザイン学科	52	48	4	92.3%
映画学科	74	72	2	97.3%
舞台芸術学科	49	47	2	95.9%
文芸表現学科	36	36	0	100.0%
アートプロデュース学科	17	17	0	100.0%
こども芸術学科	27	27	0	100.0%
歴史遺産学科	25	25	0	100.0%

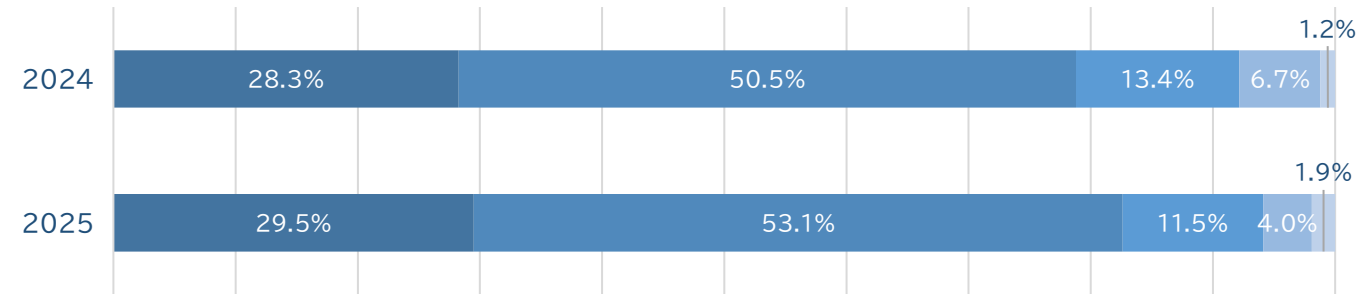
※ 卒業不可者除く。
※ 旧カリの学科編成で集計。
※ 2024年度卒業時アンケートは卒業不可者を含めた数値。
※ 回答率は回答完了者で算出していますが、各設問の回答集計には回答途中の回答を含む。

Q1-3

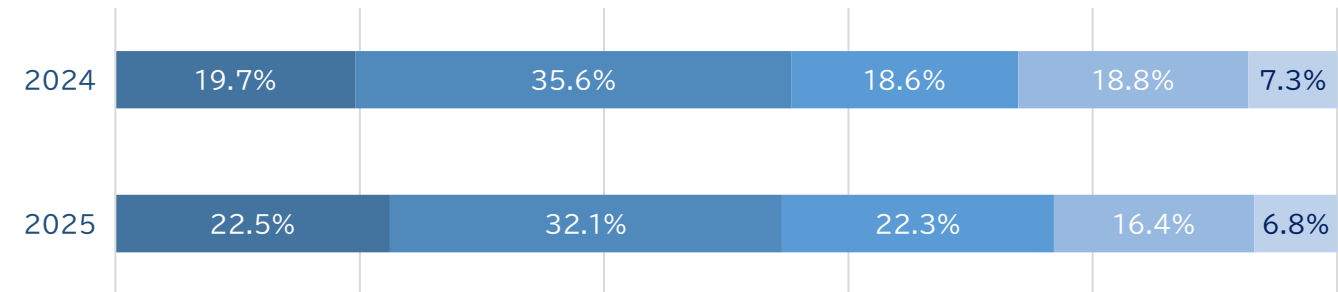
学生生活を振り返って、
次の点についてどの程度
満足していますか。

- とても満足している
- ある程度満足している
- どちらともいえない
- あまり満足していない
- まったく満足していない

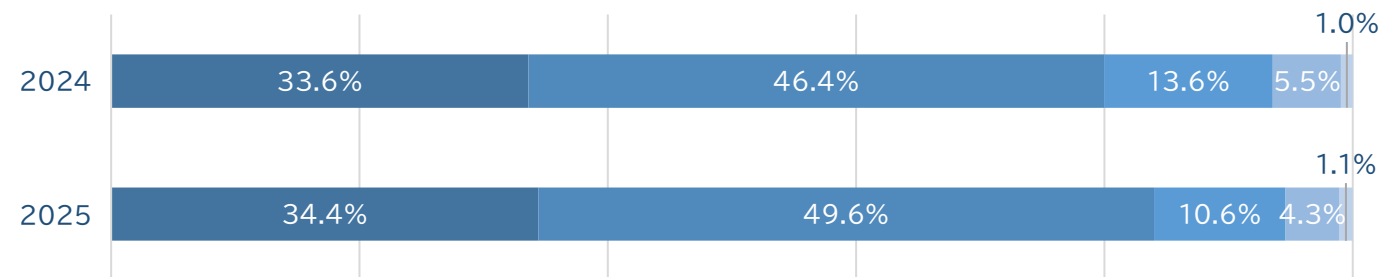
Q1.【教育方針や校風に魅力がある】



Q2.【立地に魅力がある】



Q3.【幅広い知識・教養が身につけられる授業が多い】

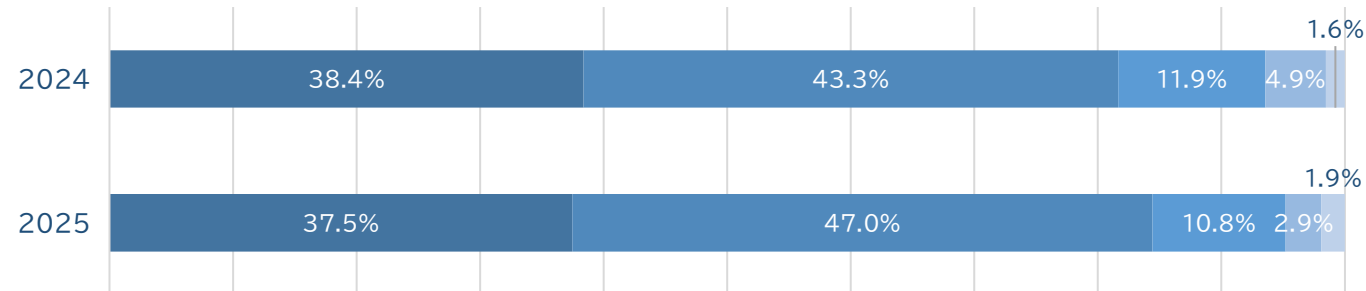


Q4-6

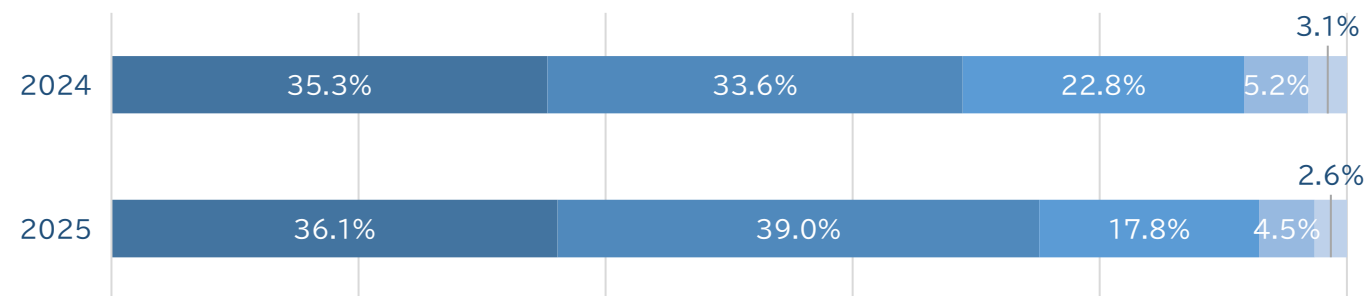
学生生活を振り返って、
次の点についてどの程度
満足していますか。

- とても満足している
- ある程度満足している
- どちらともいえない
- あまり満足していない
- まったく満足していない

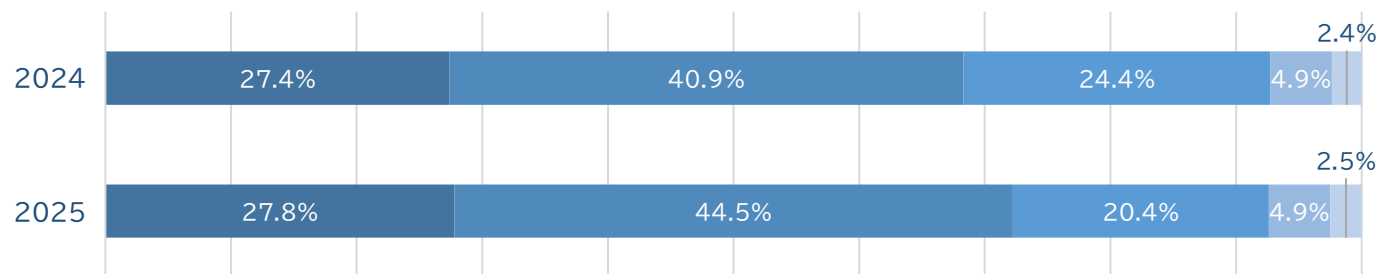
Q4.【専門的な知識・技術が身につく授業が多い】



Q5.【マンデイ、ねぶたなどのワークショップ型授業が多い】



Q6.【京都の伝統的な文化を学べる授業が多い】

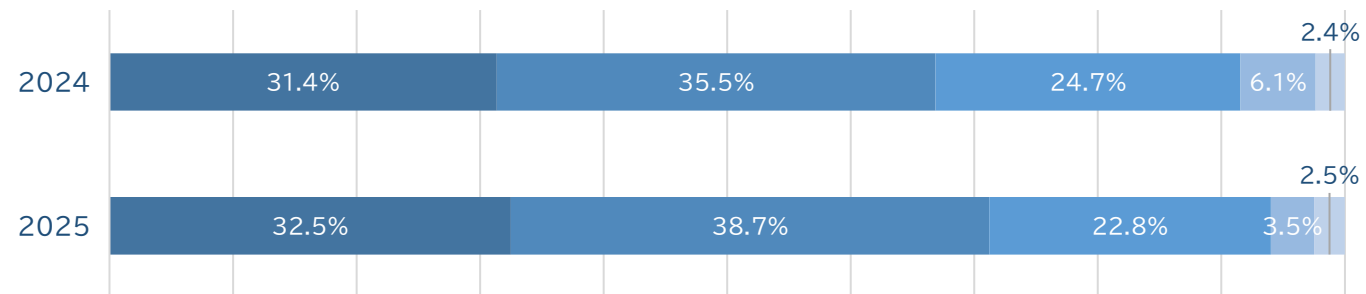


Q7-9

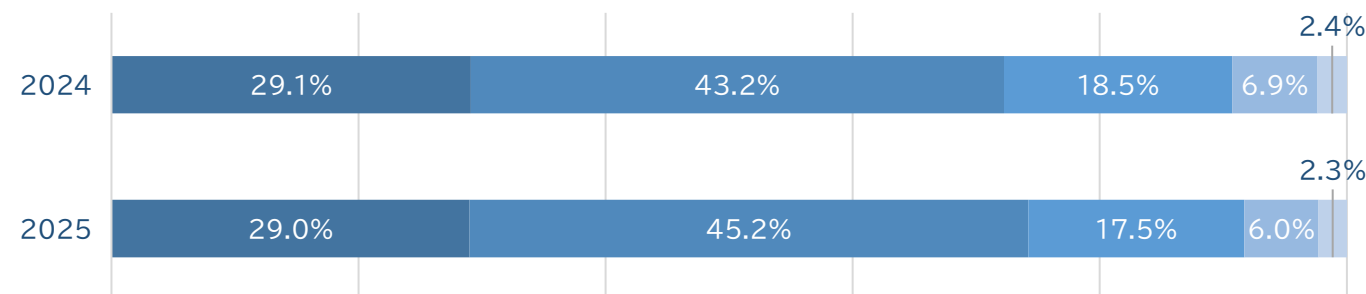
学生生活を振り返って、
次の点についてどの程度
満足していますか。

- とても満足している
- ある程度満足している
- どちらともいえない
- あまり満足していない
- まったく満足していない

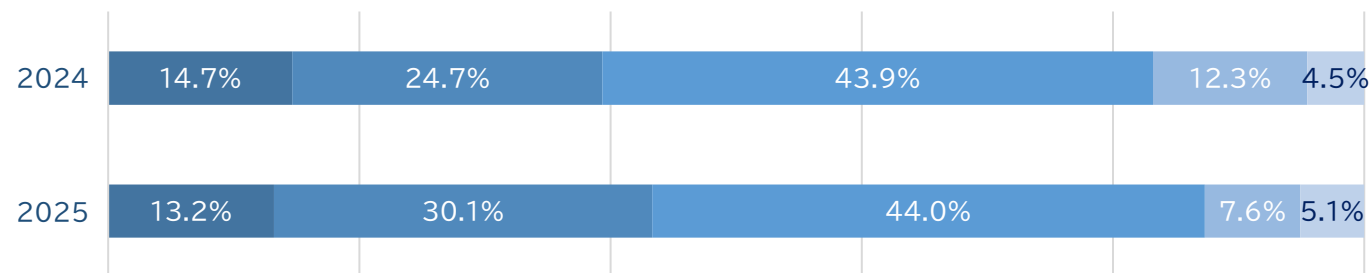
Q7.【社会実装プロジェクトなど、社会と連携した実践的な授業が多い】



Q8.【将来の職業に役立つ知識・技術を身につけられる授業が多い】



Q9.【国際交流に関するプログラムが充実している】

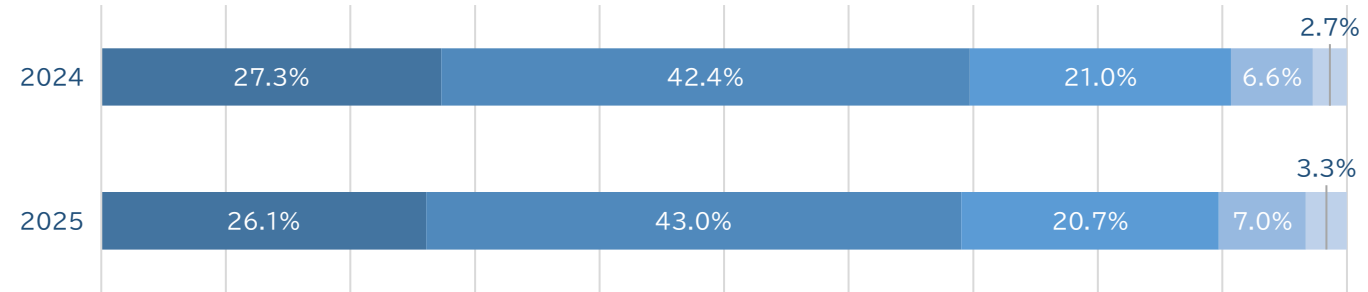


Q10-12

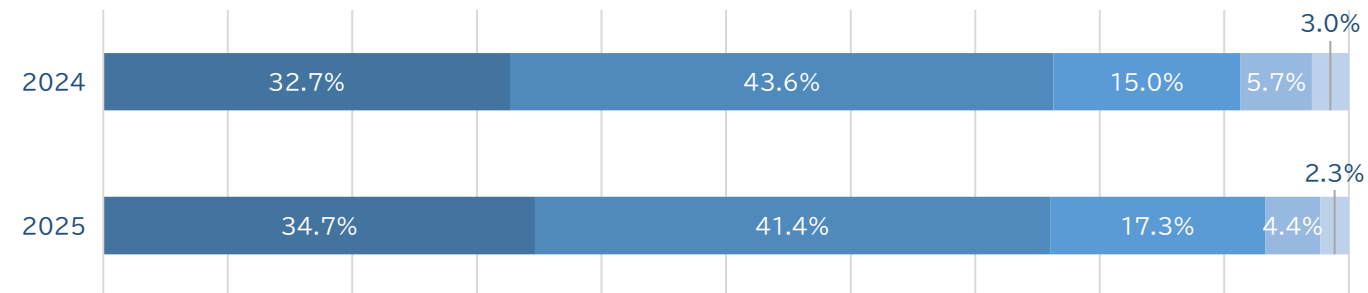
学生生活を振り返って、
次の点についてどの程度
満足していますか。

- とても満足している
- ある程度満足している
- どちらともいえない
- あまり満足していない
- まったく満足していない

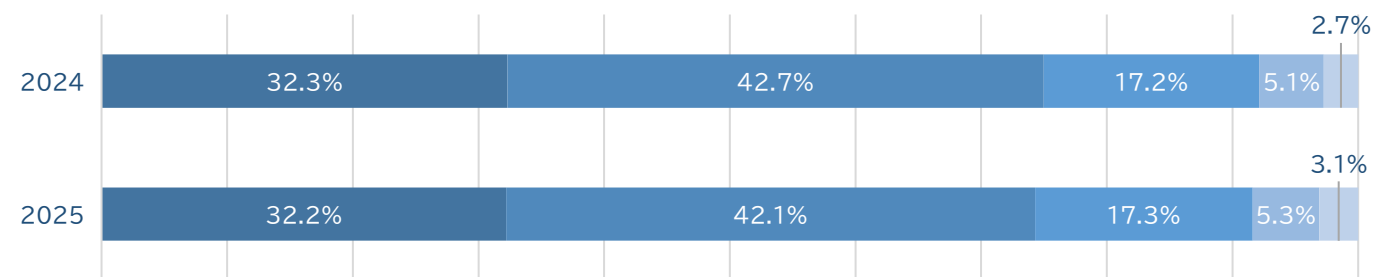
Q10.【進路を実現するためのキャリア支援が充実している】



Q11.【教員の手厚いサポート(学修支援・学生生活支援・キャリア支援)がある】



Q12【職員の手厚いサポート(学修支援・学生生活支援・キャリア支援)がある】

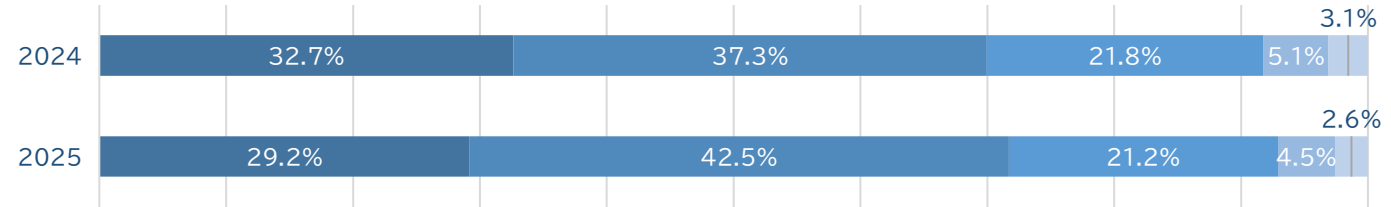


Q13-16

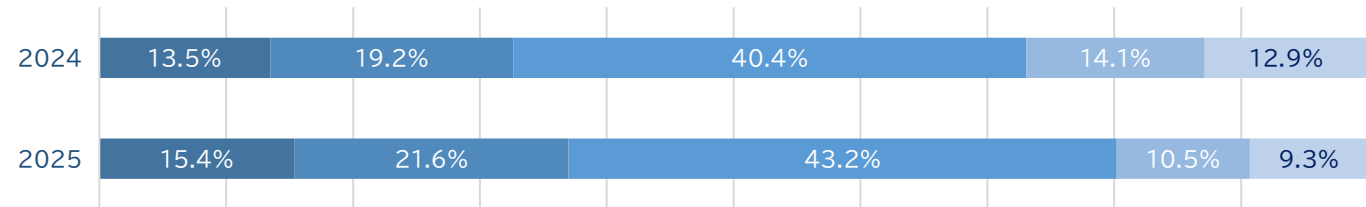
学生生活を振り返って、
次の点についてどの程度
満足していますか。

- とても満足している
- ある程度満足している
- どちらともいえない
- あまり満足していない
- まったく満足していない

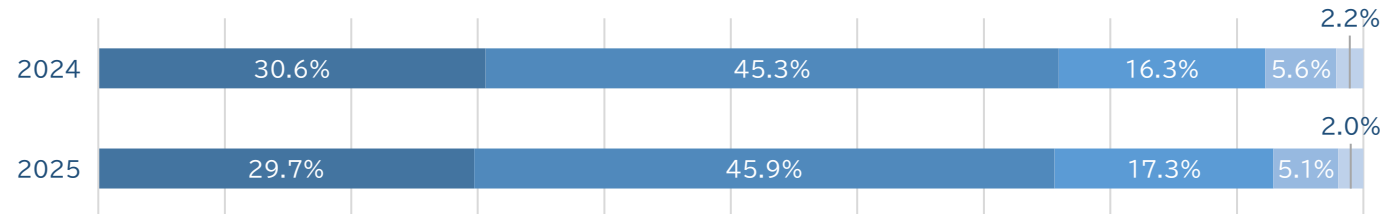
Q13.【専門設備(ウルトラファクトリーや学科の設備)が充実している】



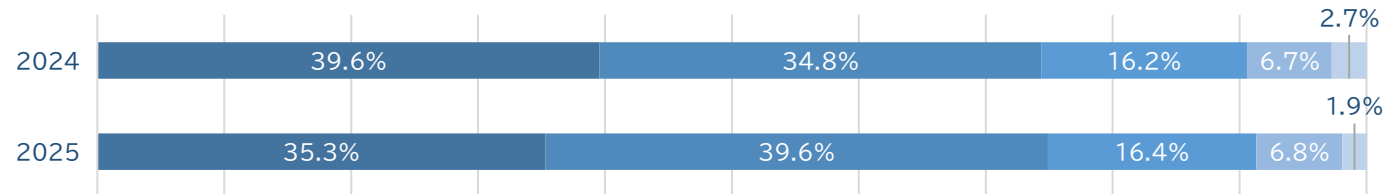
Q14.【クラブ・サークル活動が楽しめる】



Q15.【学園祭・卒業展などのイベントが充実している】



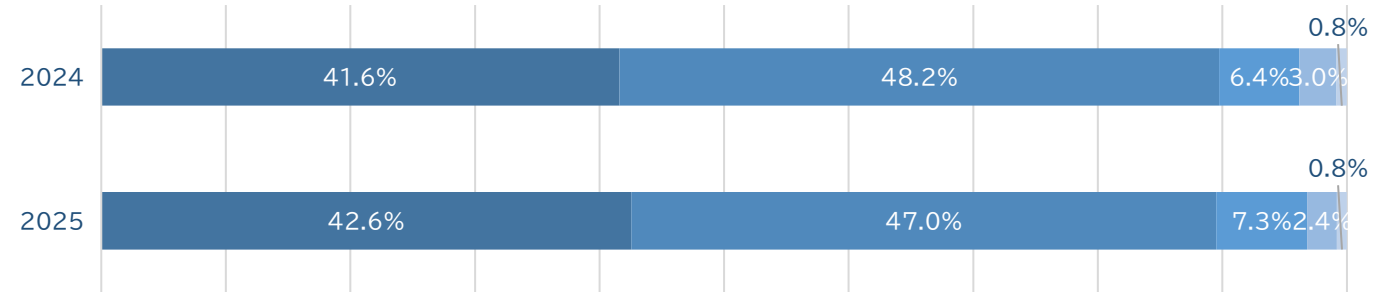
Q16.【先輩・後輩・友人と出会う】



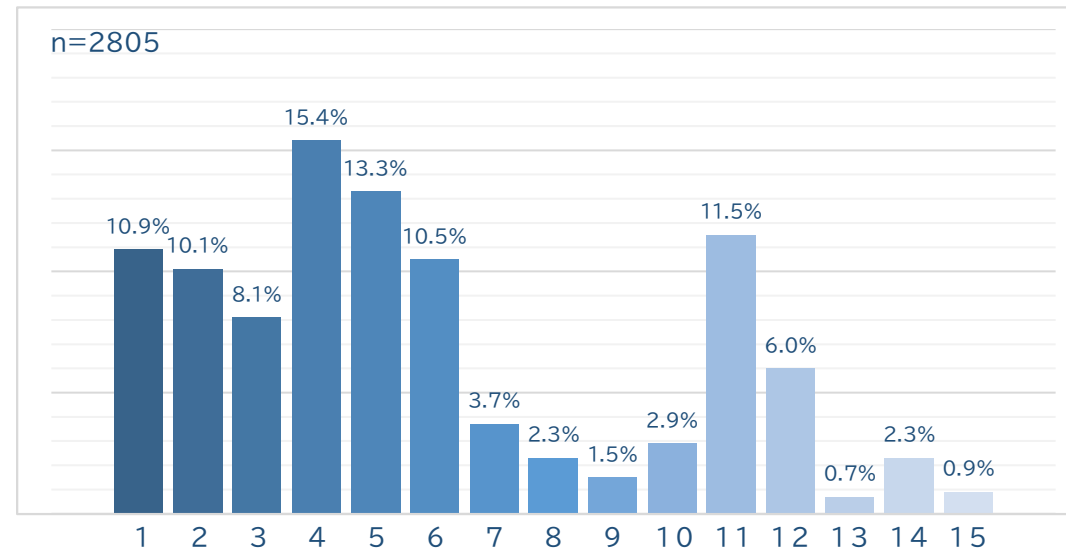
Q17-18

- とても満足している
- ある程度満足している
- どちらともいえない
- あまり満足していない
- まったく満足していない

Q17.所属学科・コースに入学してから、あなたはどの程度成長したという実感がありますか。



Q18.所属学科・コースでの学生生活において、「自分が成長できた」と評価できることはどのようなことがきっかけでしたか。
あてはまることをすべてお選びください。



- 1 難しい授業を理解しようと努力したこと
- 2 素晴らしい授業に出会えたこと
- 3 ゼミでの難しいテーマにチャレンジしたこと
- 4 卒業論文・制作を仕上げたこと
- 5 教授、先生から直接指導を受けたこと
- 6 尊敬できる教授、先生に出会えたこと
- 7 学内イベント・発表会
- 8 クラブ・サークル活動
- 9 クラブ・サークル活動の運営やとりまとめを行ったこと
- 10 学園祭の企画・運営を行ったこと
- 11 学内の先輩・友人との人間関係
- 12 就職活動
- 13 海外留学
- 14 その他
- 15 特になかった

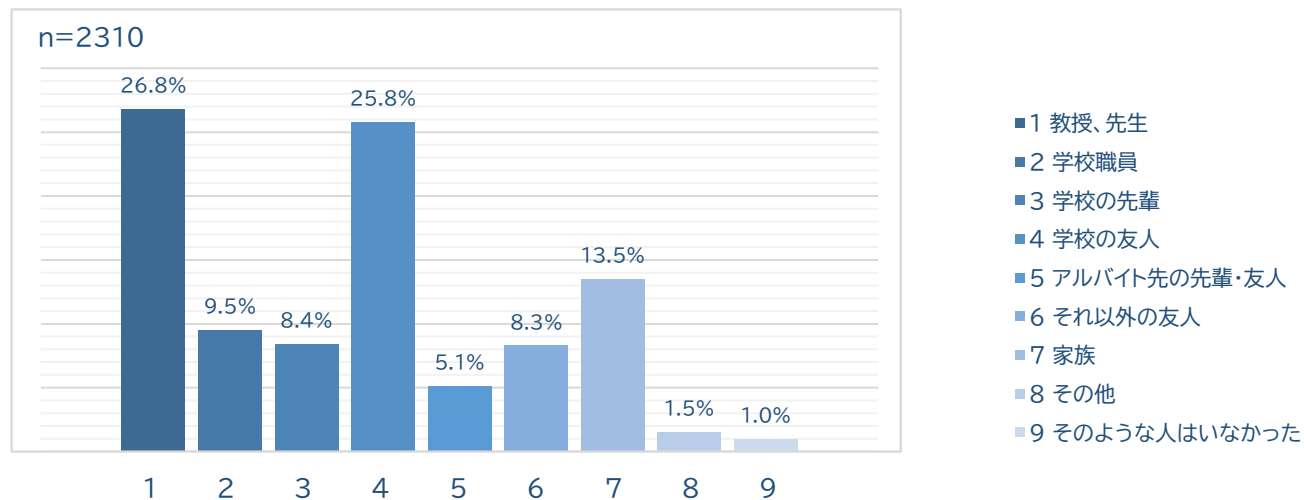
注)複数回答設問の%は「回答者総数(n)に対する割合」

Q19-20

Q19は「教授、先生」が26.8%、次いで「学校の友人」25.8%。他の相談相手に比べ大きく差が開いている。

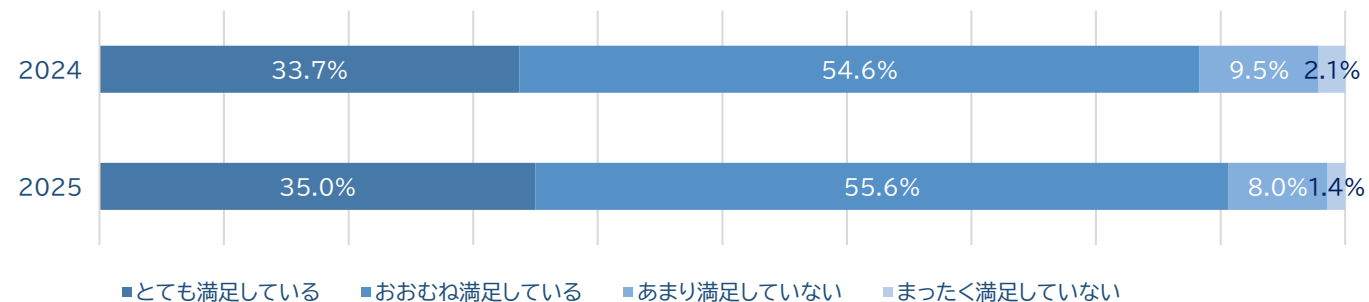
Q20はポジティブ回答(とても満足している、おおむね満足している)が、2.3%増加している。

Q19.所属学科・コースでの学生生活の中で、あなたが困ったり悩んだりした時に、アドバイスしてくれたり、助けてくれる人はいましたか。
あてはまる人をすべてお選びください。



注)複数回答設問の%は「回答者総数(n)に対する割合」

Q20.所属学科の教育内容に満足していますか。

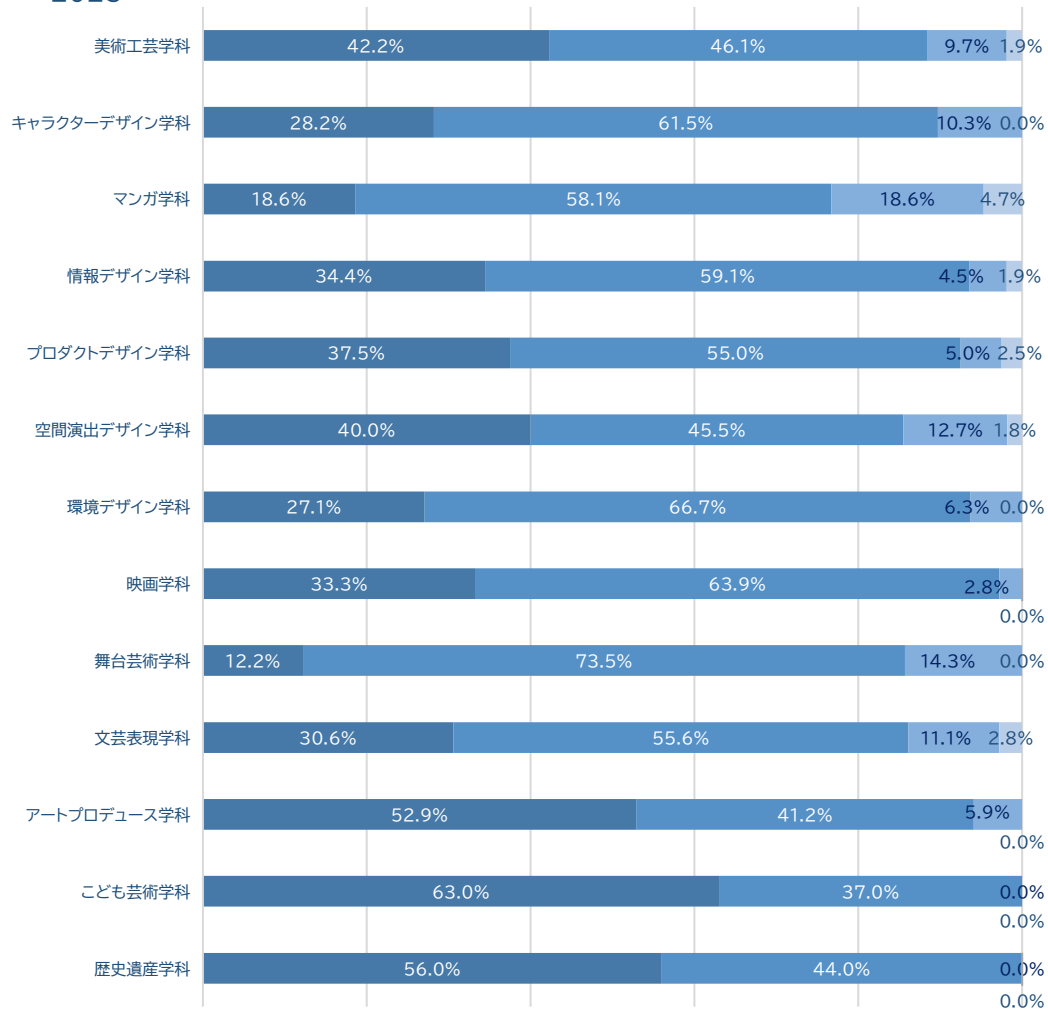


Q20

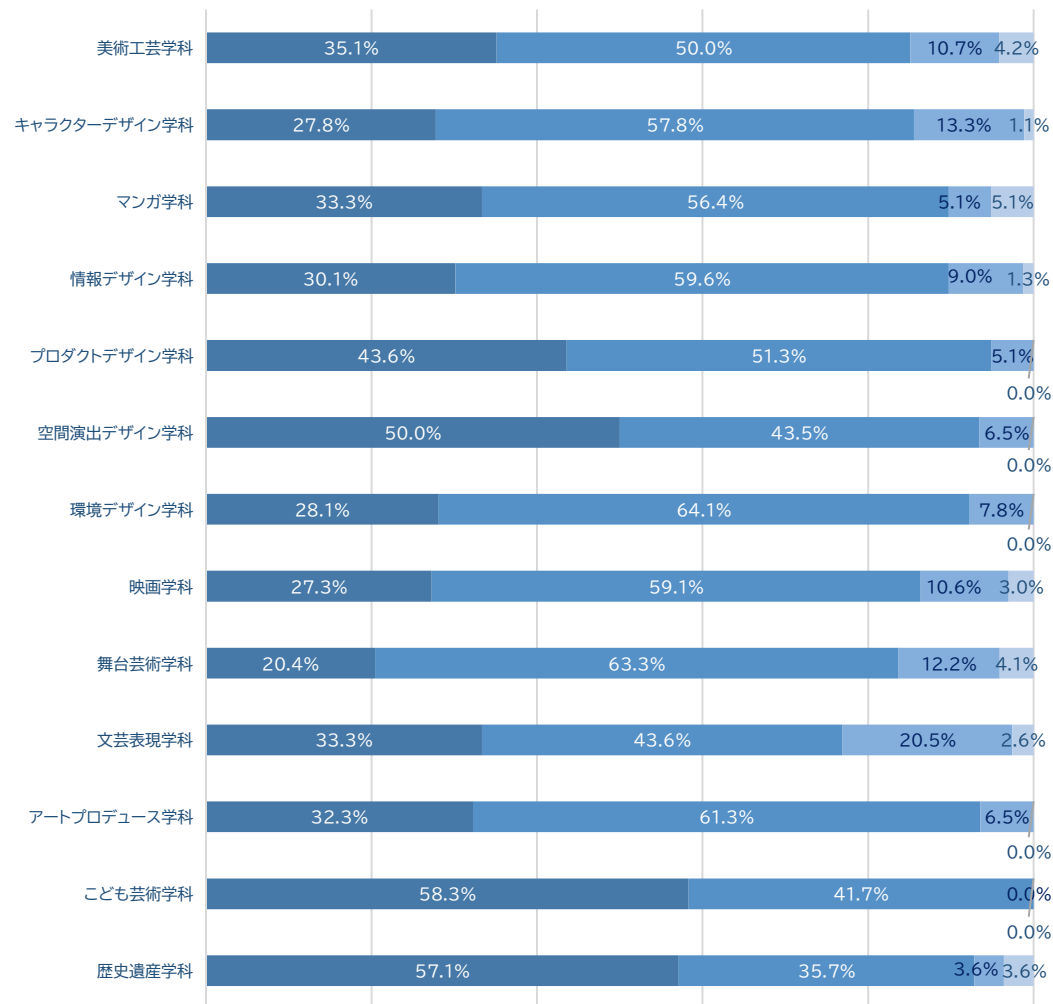
美工7.1%、映画6.0%、ASP20.6%、こども4.7%と「とても満足している」が大幅に増加している。全体的には「あまり満足していない」「満足していない」のパーセンテージが減少。

Q20.所属学科の教育内容に満足していますか。(学科別)

2025



2024



■とても満足している ■おおむね満足している ■あまり満足していない ■まったく満足していない

Q21 記述式

Q21.所属学科の教育内容に満足していますか。
上記でそのようにお答えになった理由について、詳しくお書きください。

- ・専門的なことは何も知らずに入学したが、色んなことに挑戦させてくれたり、やりたいことは相談すればやらせてくれた。
- ・良い先生に出会えたため。
- ・所属コースの授業だけでなく、学科内の他のコースで学ぶことも授業内で学習・経験できる機会を設けている点。
- ・全体的に楽しかったです。手取り足取り教えてくれる授業もありますが、極めるのは本人次第なので良かったです。
- ・高校生の頃からは想像できない様な内容を学ぶことができ、視野が広がったから。
- ・概ね満足しているが、人数が多いゆえ待ちの時間が多いと感じたため。
- ・頼れる時に頼れた先生がいたから。
- ・産学連携授業や、実際に企業で働いている方の講義などが豊富で、将来に向けてどのように仕事と向き合うのかイメージできた。
- ・自分は明らかに成長したと胸を張って言えるからです。
- ・いい意味でも悪い意味でも自主性に重んじられていた。

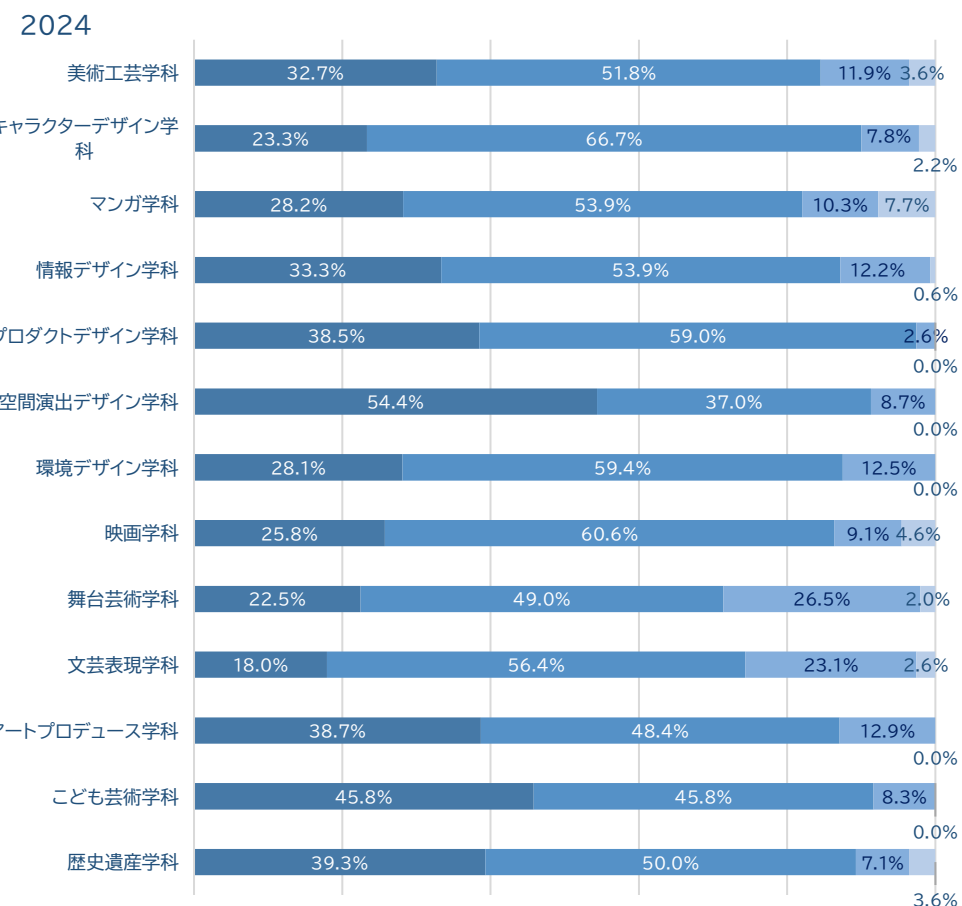
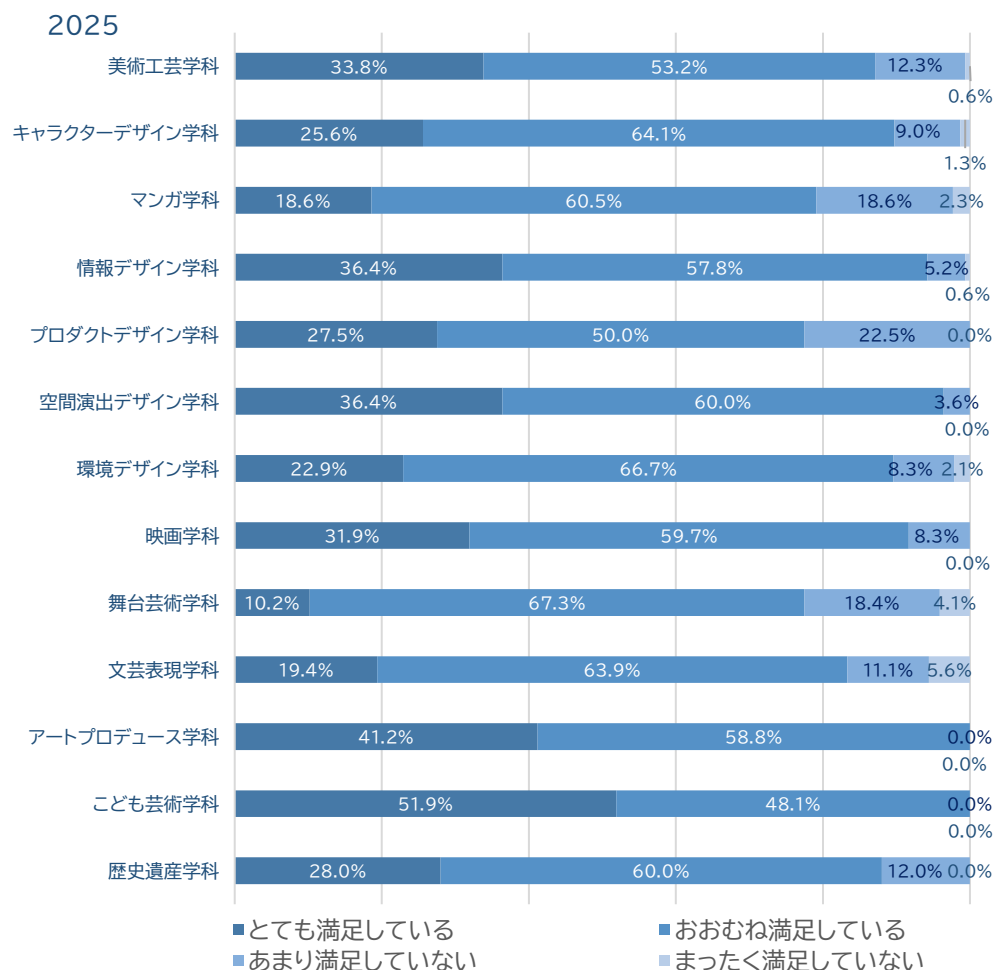
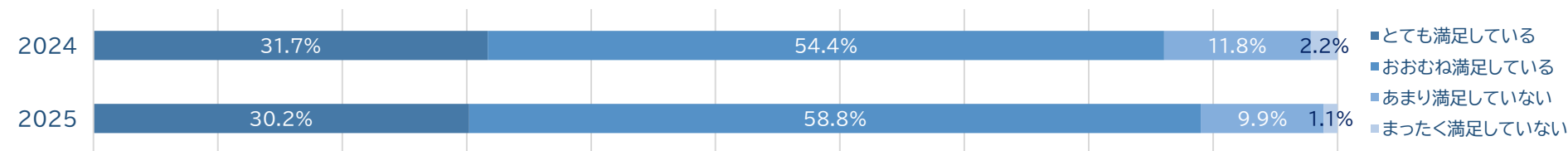
など

Q22

「とても満足している」が-1.5%と微減しているが、「おおむね満足している」は4.4%増加。全体としてポジティブ回答は2.9%増加している。

学科別では、「とても満足している」が映画とこどもがそれぞれ6.1%増加。「とても満足している」が大幅増えたというよりは、「おおむね満足している」のパーセンテージが増え、全体的に満足度が上がっている。

Q22.所属学科の学修支援(学習・大学生活・進路など)に満足していますか。



Q23 記述式

Q23.所属学科の学修支援(学習・大学生活・進路など)に満足していますか。
上記でそのようにお答えになった理由について、詳しくお書きください。

- ・私自身があまり支援の手を掴もうと出来ていなかったので結果にはつながりませんでしたが、支援内容や進路について早くから考えを促していただける環境自体はすごく恵まれたものだったと思います。
- ・数多くのプロジェクトがあったことで就活で話す内容が多くその点では満足です。
副手さんなど困ったことがあればすぐに相談することができる環境がすぐそばにあったことがとても良かったです。
- ・就職活動について特に悩み苦しんでいた三年後期から四年前期の頃、主にキャリアデザインセンターの方に大変お世話になったから。
- ・情報を発信してくれる機会は非常に多いが、促すことは少なく、主体的に動くことが求められると感じた。
- ・とにかく教員の皆様が温かい。応援してもらっている実感がある。
進路に対しての仕事の意味での支援というよりかは、生きていく上でのこいつの将来に対する愛情、という感じがすごくする。

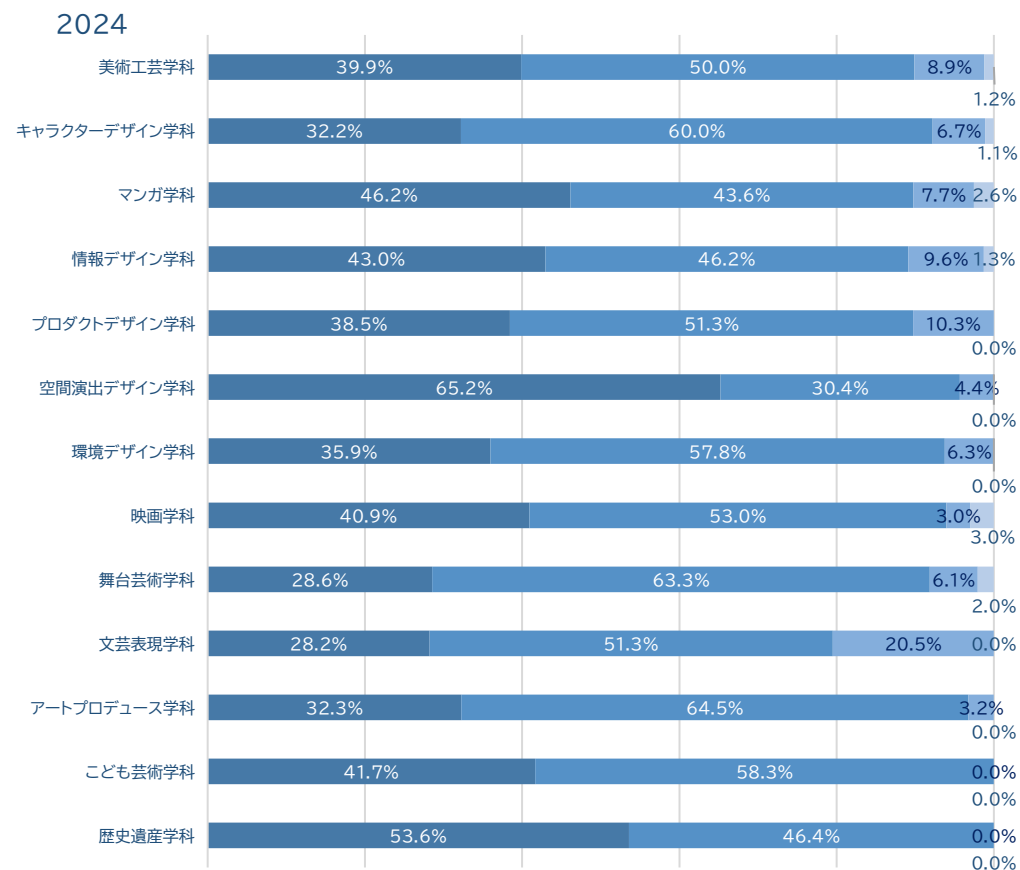
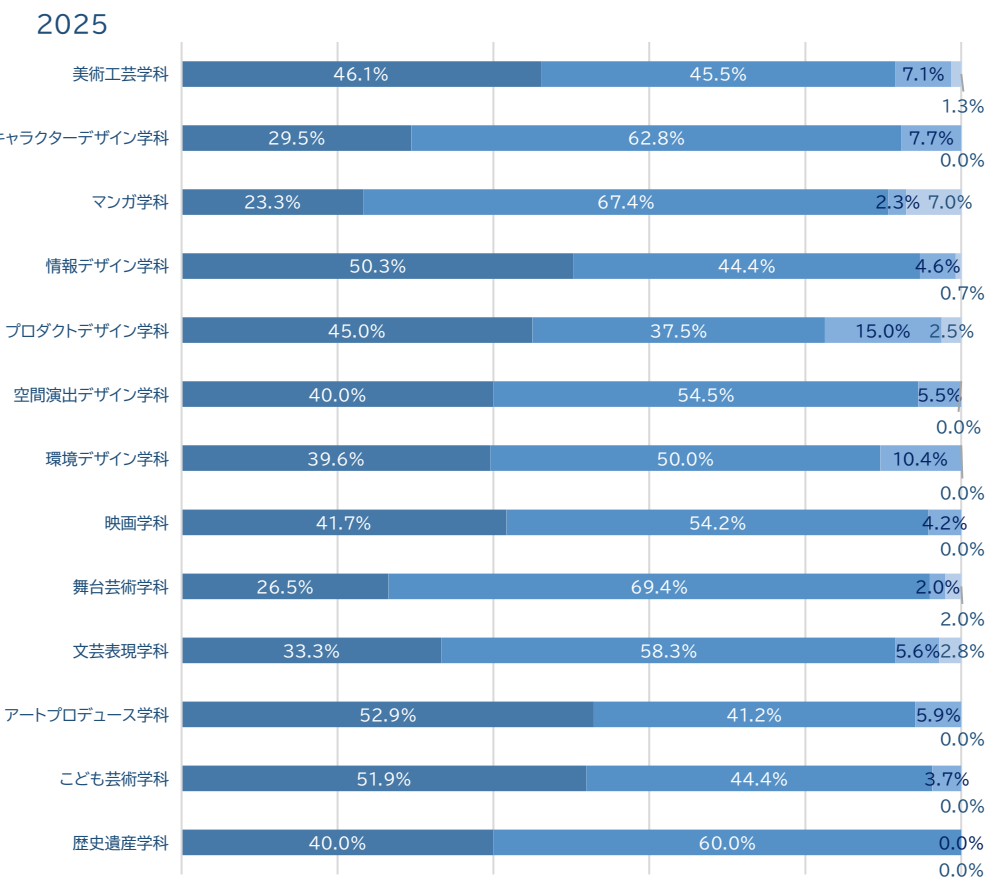
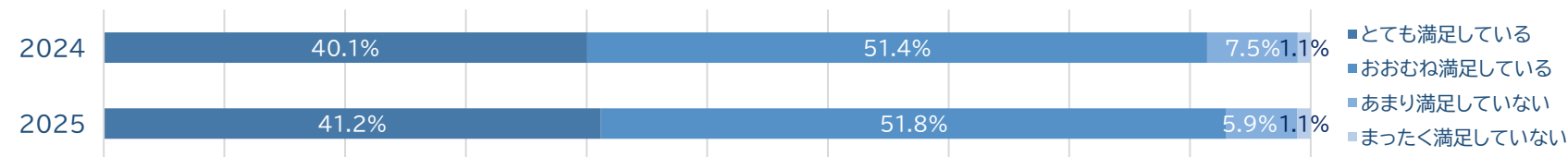
…など

Q24

「とても満足している」が1.1%と微増しており、「おおむね満足している」も0.4%増加。全体としてポジティブ回答は1.5%増加している。

学科別では、「とても満足している」が情デ7.3%、ASP20.6%増加。「とても満足している」のパーセンテージが下がっている学科も見られるが、ほとんどの学科で「おおむね満足している」含むポジティブ回答が約90%を占めている。

Q24.大学生活は総合的に満足していますか。



■とても満足している
 ■おおむね満足している
 ■あまり満足していない
 ■まったく満足していない

Q26 記述式

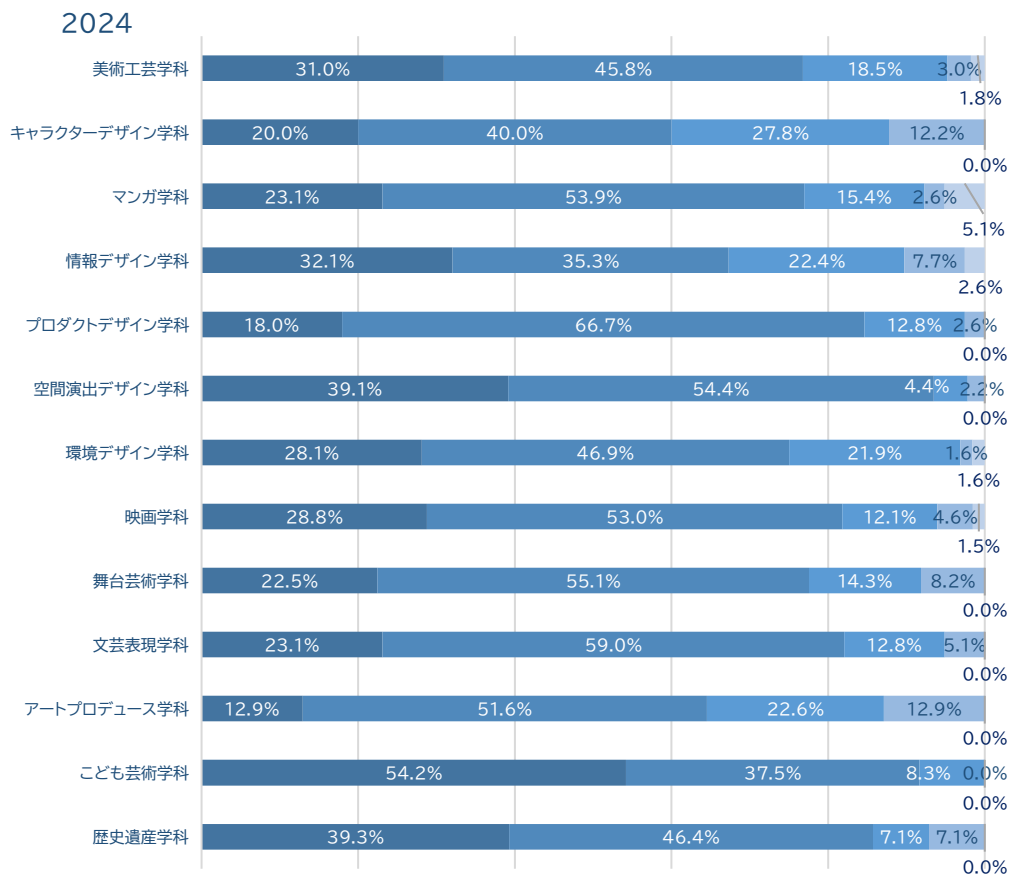
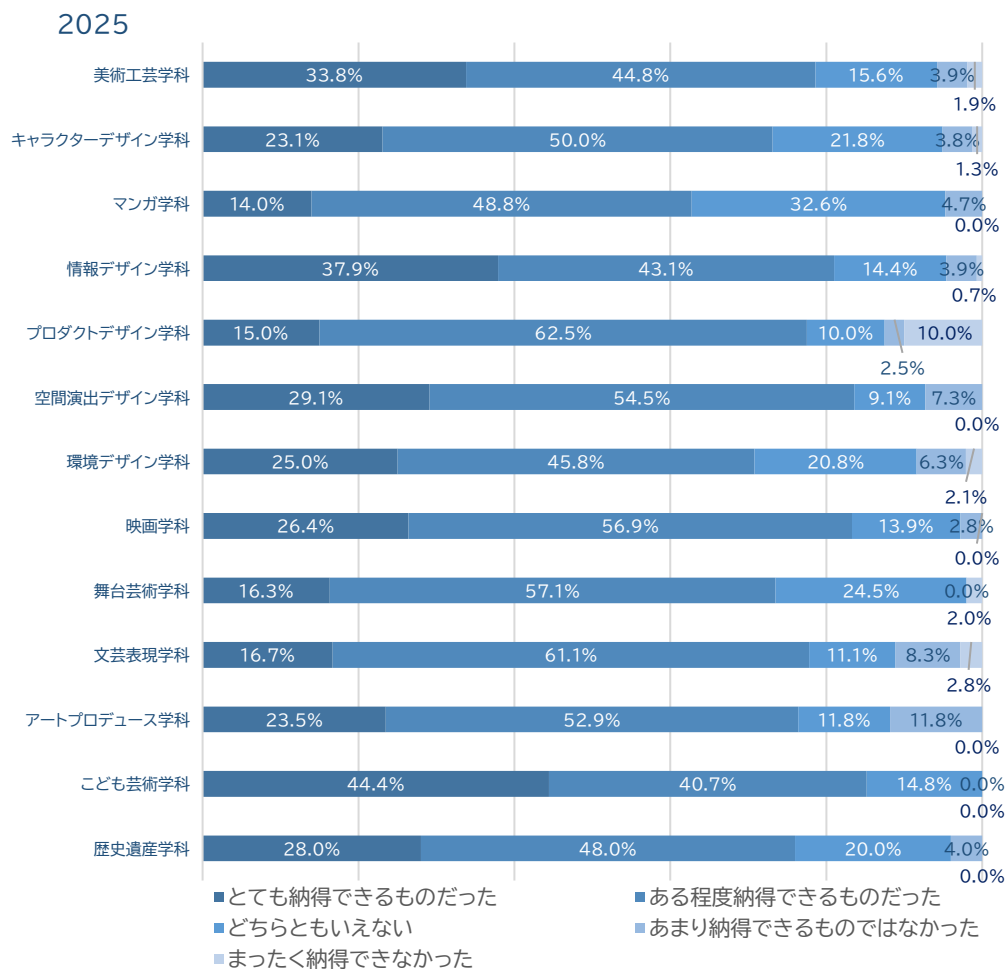
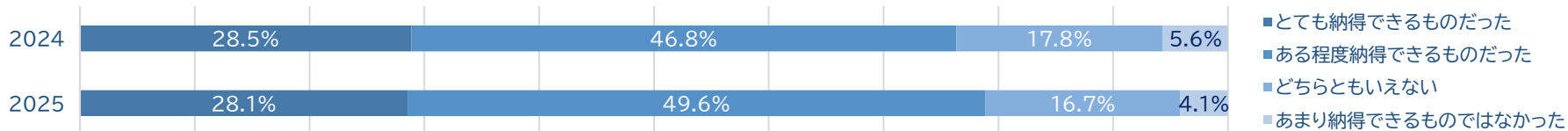
Q26.大学進学を考えている友人や後輩に、この大学をどの程度勧めたいと思いますか？
0を全く勧めたいと思わない、10を非常に勧めたいと思うとして、最も近い数字を1つお選びください。
上記でそのようにお答えになった理由について、詳しくお書きください。

- ・学科内の授業以外に社会実装プロジェクトやマンデープロジェクトといった他学科と関わることができる授業があったから。また、グループで制作する経験をたくさんできたのでコミュニケーションをより深めることができた。
- ・市バスが非常に混雑している上に、京都駅からだと通学時間が長い。スクールバスがないため、大変不便。
- ・学科での学びや制作・カリキュラムに大変満足したため。素敵な友人・先生、職員の方との出会いがあったため。充実した大学生活を送らせてもらったため。
- ・留学生として入学しましたが、先生の方々がとても親切で、学習面だけでなく生活面についても丁寧にサポートしてくれました。また、落ち着いて制作や勉強に集中できる良い学習環境が整っている点も、この大学を勧めたい理由です。
- ・私自身はこの大学に来てすごく良かったと思っている。先生も職員の人手厚い指導やサポートはしてくれるので、自分自身がやるかやらないかだと思った。制作を頑張ろうと思えたきっかけが周りの友達や環境だったから、私はすごく運が良かったとも思う。
- ・自身のやりたいことがあり、創作意欲や探究心のある人には向いていると思う。ぼんやりとこれがやりたいかも、みたいなふんわりした理由で入ると後で苦勞するかもしれないと思ったので向き不向きは結構あると思う。

など

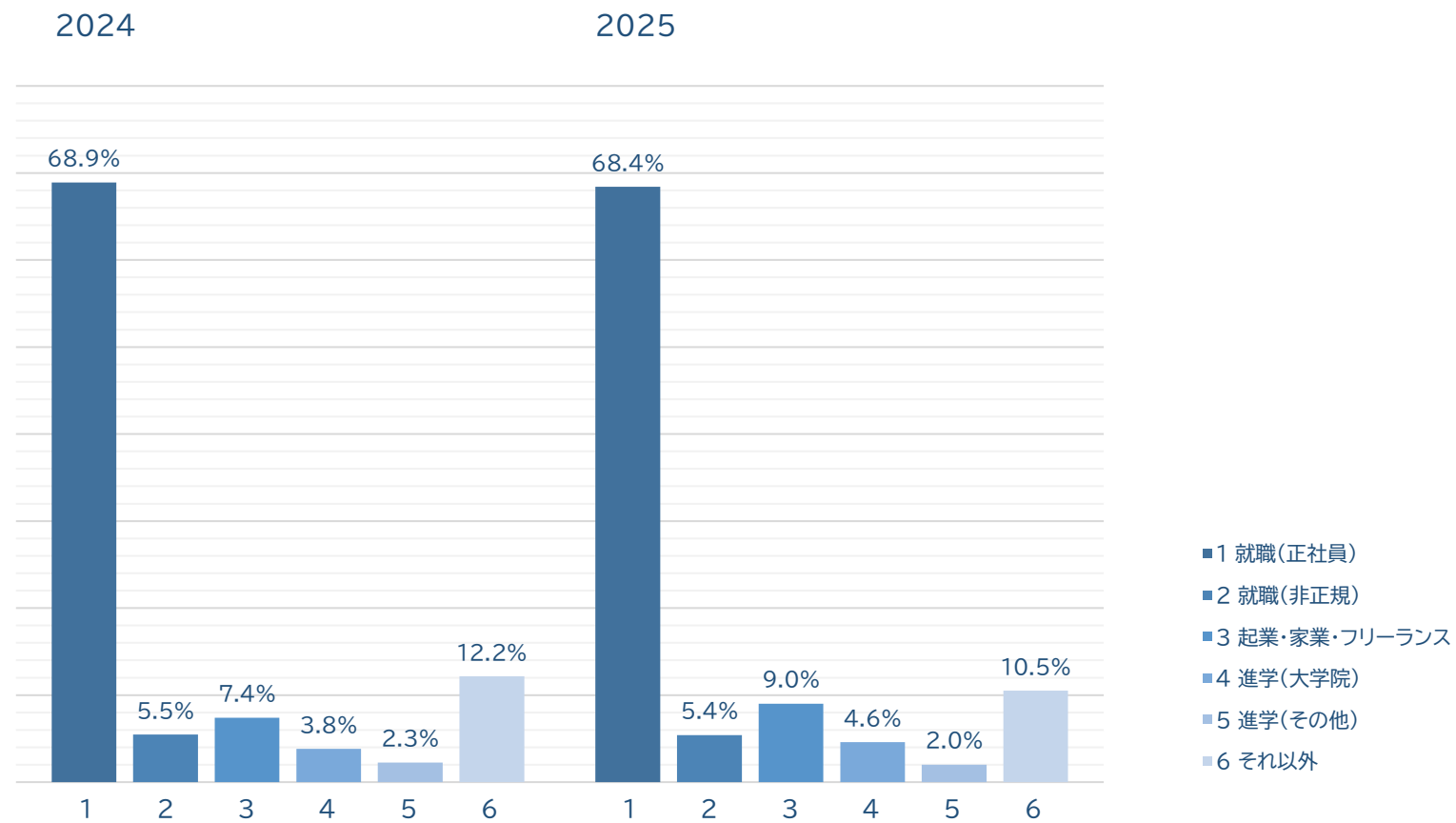
Q27

Q27.卒業後の進路を検討・決定する活動のプロセスや結果について、あなたはどの程度、自分自身で納得できましたか。
※2024年度は「卒業後の進路を検討・決定する活動のプロセスや結果について、あなたはどの程度満足していますか。」という設問。



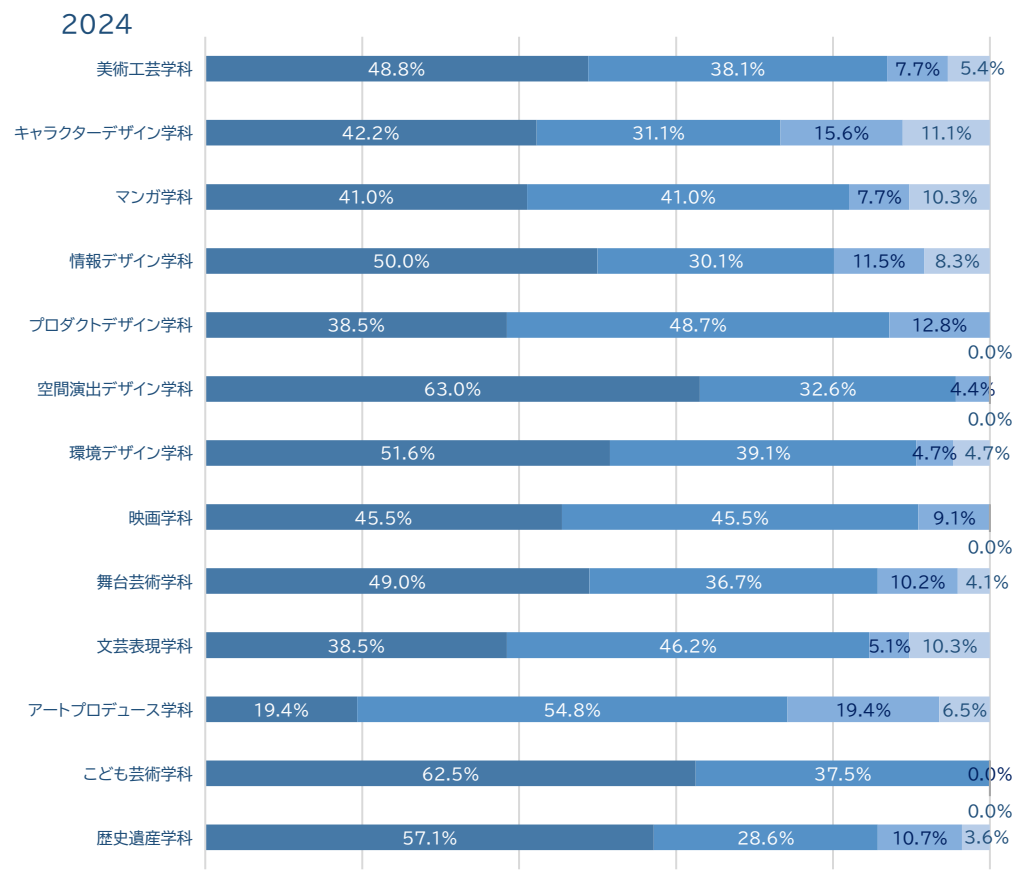
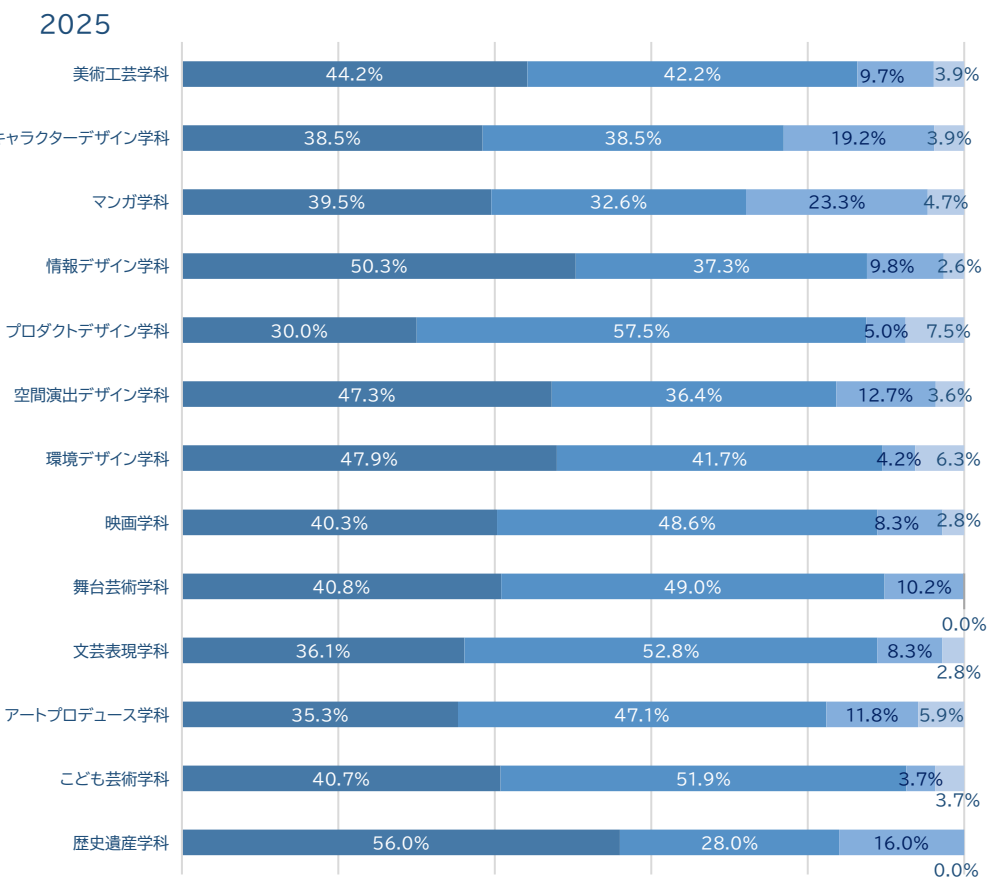
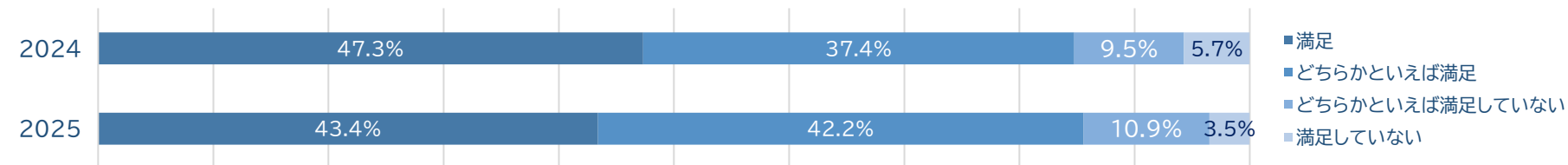
Q28

Q28. 決定した進路を選択してください。



Q29

Q29.決定した進路への満足度をお答えください。



■満足 ■どちらかといえば満足 ■どちらかといえば満足していない ■満足していない

Q30 記述式

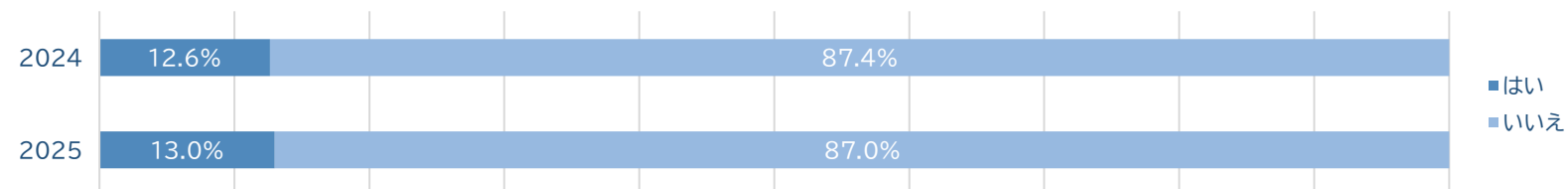
Q30. 決定した進路への満足度をお答えください。
上記でそのようにお答えになった理由について、詳しくお書きください。

- ・自分のやりたい分野に進むことができ、これまでの学びや経験を活かせる進路だと感じているから。
- ・役者の道に進まなかったことは入学時の理想とは違ったけど、ここで終わりでは無いし憧れの企業に入社することができたから。
- ・決定した進路については、大きな後悔はなく、今の自分にとって現実的な選択だと感じています。
家庭の事情もあり、最終的には帰国して家業に関わることになりましたが、それが消極的な選択だとは思っていません。
大学で学んだことや身につけた視点は、たとえ進路が変わっても無駄になるものではなく、今後の仕事や考え方に活かせると感じています。
- ・キャリアセンターで自分がしたいことを明確にでき、納得のいく進路に決められたから。
- ・自分を見つめ直すきっかけになり、社会人になっても成長し続けられそうな企業へ就職が決まったから。

など

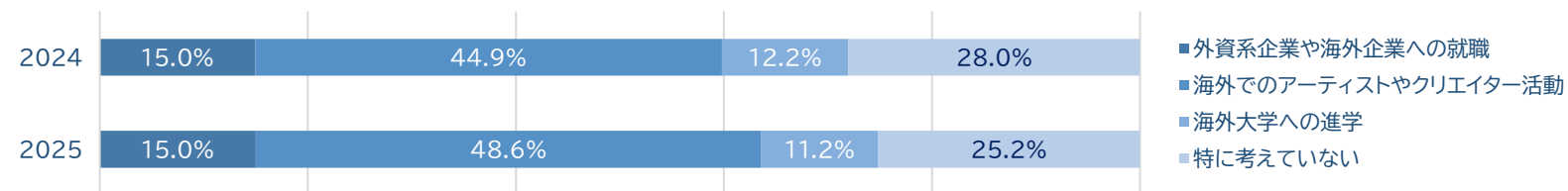
Q31-33

Q31.あなたは卒業後の進路について、国際的な活動を計画していますか？



Q32. (問31ではいと答えた場合のみ回答) 具体的にどんな進路を予定していますか？

n=107



Q33. (問31ではいと答えた場合のみ回答) その活動は、卒業後どのくらいで実現できそうですか？

n=107

